

# 創成川

## 公園

### 創成川の東西をつなぎ 交流を生む親水緑地

かつてはサーカス小屋が並ぶなど、市民の憩いの水辺であった創成川通。やがて車社会の進展により、幹線道路として整備されていきます。

しかし、平成に入ってから交通の混雑、創成川を挟んだ東西地域の交流が減っていることが課題に。そのため、南北二つのアンダーパスをトンネル化し、これにより生まれた地上部に水辺に親しめる緑地を整備しました。歴史や芸術に触れられ、イベント広場もある公園です。



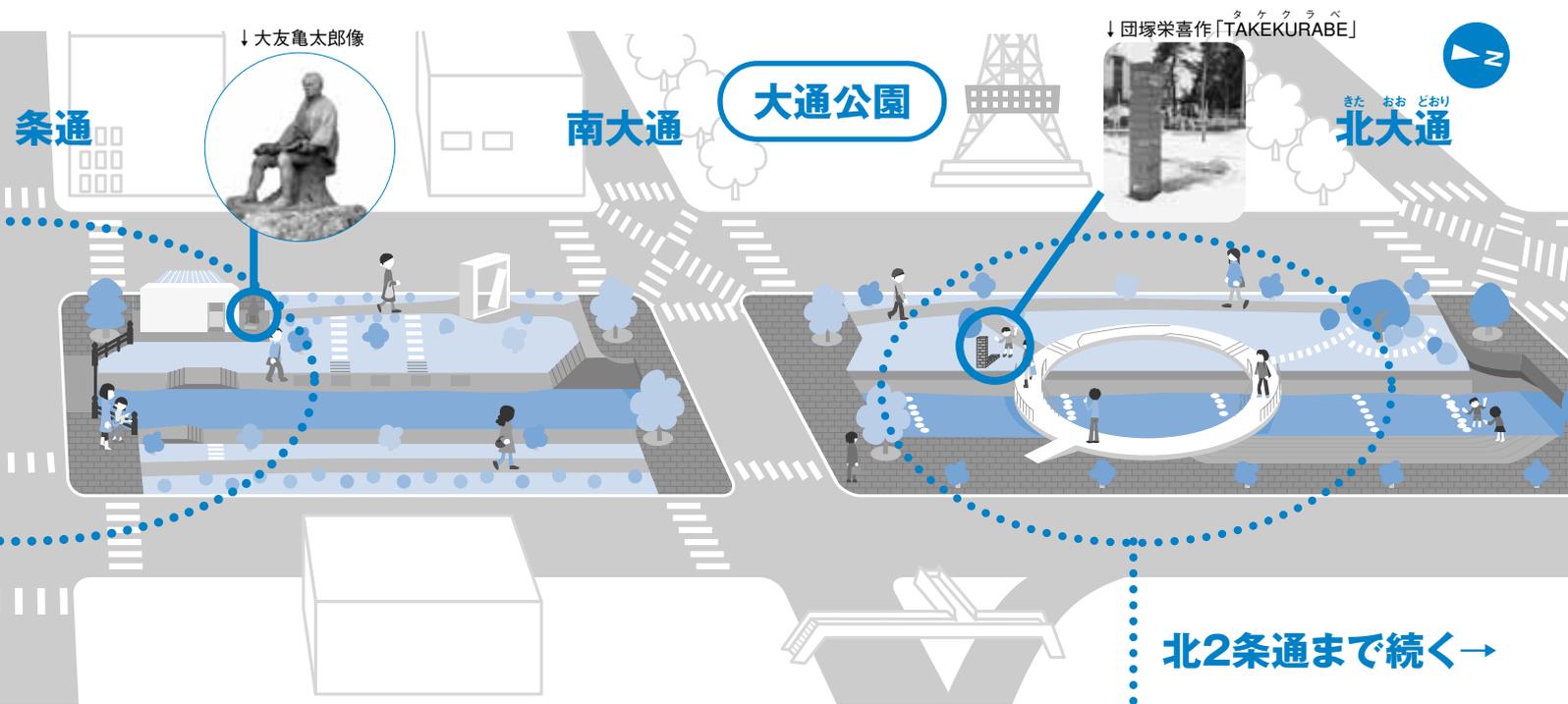
↑平成21年に開通した  
創成トンネル



#### ポイント1

### 川のせせらぎが聞こえる 緑豊かな公園

札幌の都心では珍しい、川のある公園で、大通、南3条、南4条は川辺まで下りられます。水深は10cmほどで、子どもが水遊びを楽しめます。また、ハルニレやライラック、サクラの木が植えられ、緑がたくさん。ウォーキングにも最適です。



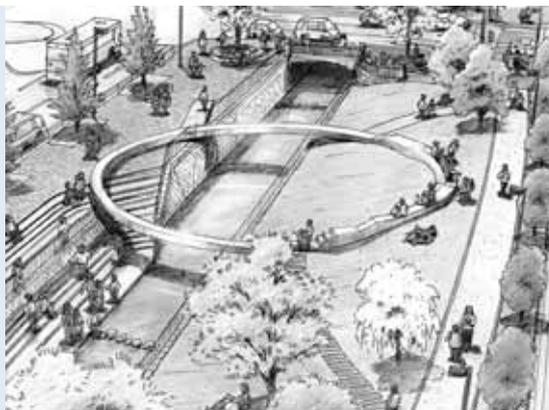
#### ポイント3

### 誰でも楽しめる 芸術作品が全ブロックに

公園内のいたるところに芸術作品が置かれます。触れたり、上に乗って歩いたりして楽しめる空間が広がります。

#### ■作家名

団塚栄喜 (13作品)、西野康造 (1作品)、  
安田侃 (4作品)



↑西野康造作「スノーリング」

芸術作品は、この場所ならではのこだわりを持って制作された、親しみやすさを感じる作品ばかりです。ここで過ごす皆さんの心を生き生きさせてくれますよ。ぜひ足を運んで、実際の作品に触れてみてください。

創成川公園  
アートワーク委員会  
委員長  
奥岡 茂雄さん

